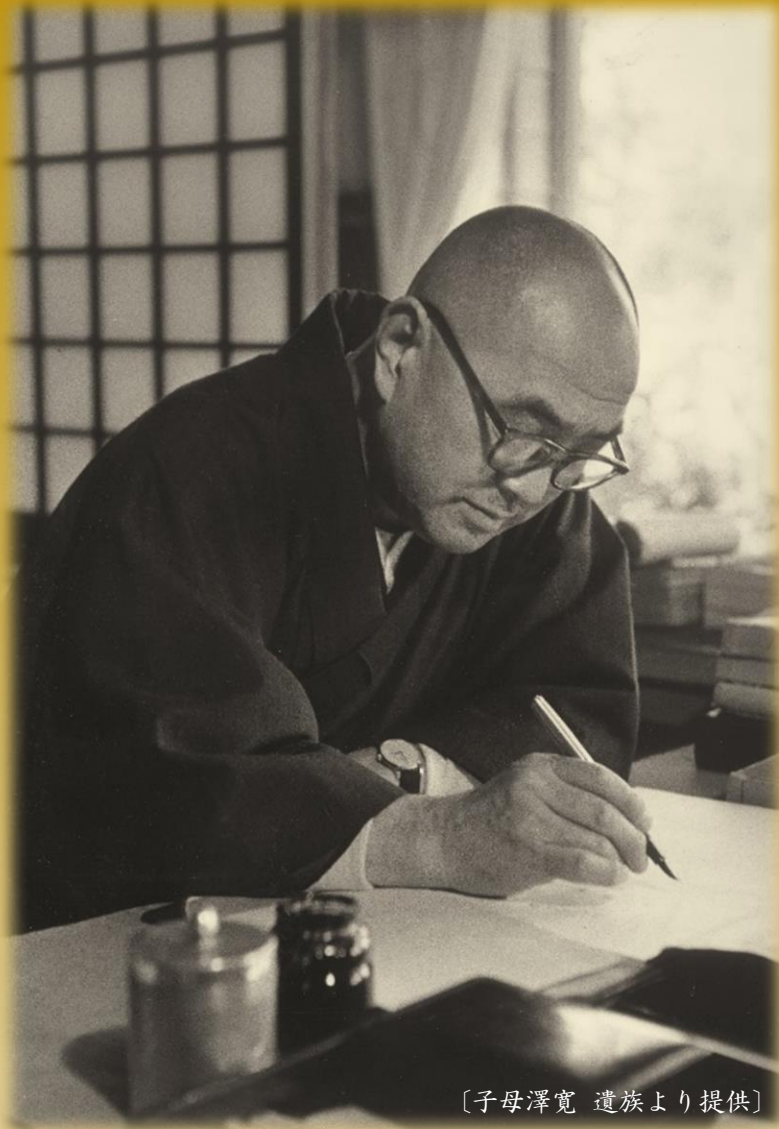


子母澤寛生誕130年記念特別講演会

「蝦夷物語」江戸、箱館そして厚田へ

講師 丹羽 秀人氏（元函館市中央図書館館長）



〔子母澤寛 遺族より提供〕

講師よりメッセージ



今回、図書館で公開された「蝦夷物語」は、子母澤寛の祖父梅谷十次郎をモデルとした主人公の物語です。何故十次郎が蝦夷地に渡ったのかが描かれていますが、筆者自身が語る随筆のようでもあり、子母澤寛の思いがこれほど溢れた作品はありません。今回「蝦夷物語」の自筆原稿が石狩市民図書館で公開されます。是非この物語を知ってご覧ください。

丹羽 秀人 氏プロフィール

昭和31年北見市生まれ。石狩市民図書館の開設準備に関わり平成27年3月副館長で退職、この年の4月から今年3月まで函館市中央図書館の館長として勤務。子母澤寛文学賞選考委員。

とき・ところ

4月29日（金・祝）

17時30分～19時

石狩市民図書館

事前申込制（先着40名）

※4月22日（金）までに下記の電話、FAX、QRコードより、氏名・電話番号をお知らせください。

石狩市民カレッジ連携講座

参加無料

特別展示「厚田三部作から見る子母澤寛の世界」開催中
石狩市民図書館にて5月1日（日）まで

主催：石狩市民図書館 TEL:0133-72-2000 FAX:73-9120



本講演会は新型コロナウイルスの感染状況により、急遽、中止させていただく場合がありますのでご了承ください。